



2019年8月19日

各 位

会 社 名 株式会社シノプス (東証マザーズ: 4428)

代表者名 代表取締役 南谷 洋志

問合せ先 取締役 管理部 部長 島井 幸太郎

連絡先 06-6341-1225

**2019年12月期第2四半期決算概要及び通期業績予想について**

2019年8月9日に公表した2019年12月期第2四半期累計期間(2019年1月1日~2019年6月30日)の決算概要及び通期業績予想について、お知らせいたします。なお、通期業績予想は2019年2月14日に公表した数値と変更はありません。

(単位: 百万円、%)

	2019年12月期 (予想)			2019年12月期 第2四半期累計期間 (実績)		2018年12月期 (実績)	
		対売上高 比率	対前期 増減率		対売上高 比率		対売上高 比率
売 上 高	1,200	100.0	31.2	360	100.0	914	100.0
営 業 利 益	300	25.1	30.2	△11	-	231	25.3
経 常 利 益	300	25.1	39.9	△11	-	214	23.5
当 期 純 利 益 又は四半期純損失	199	16.6	54.0	△9	-	129	14.2
1株当たり当期純利益及び 1株当たり四半期純損失	33円28銭			△1円52銭		26円02銭	
1株当たり 配 当 金	-			-		-	

- (注) 1. 当社は、連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成しておりません。  
2. 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び1株当たり四半期純損失を算定しております。  
3. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【2019年12月期第2四半期累計期間の決算概要及び通期業績予想】

### 1. 売上高について

当第2四半期累計期間における売上高は360百万円となり、通期業績予想に対して30.1%の進捗率となりました。売上高の進捗が遅れている主な理由は、当社主要顧客である小売業が軽減税率へのシステム対応を優先したことによって当初見込んでいたパッケージ販売の受注時期が遅延し、パッケージ売上高が64百万円（通期業績予想に対して11.5%の進捗率）となった為となります。

しかし、第2四半期より受注時期が遅延した約160百万円の案件については契約締結段階に入っており、通期売上高予想に影響はありません。また、サポート売上高及びレンタル売上高は継続契約分で年間460百万円あり、現時点で通期売上高770百万円は確定しております。さらに、当初より下期に受注予定である主要案件についても具体的な契約条件の交渉段階に入っており、新規商談も順調に進捗しております。また、株式会社ウオロク様・株式会社エーコーブ関東様・株式会社京急ストア様をはじめとした受注済企業の店舗展開が順調に進んでおり、サポート売上高及びレンタル売上高も順調に増加予定となっております。

以上の結果、通期業績予想である売上高1,200百万円に変更はありません。

### 2. 売上原価、売上総利益について

当第2四半期累計期間における売上原価は200百万円となり、通期業績予想に対して38.6%の進捗率となりました。売上原価が抑えられた主な理由は、業績連動賞与部分の人件費減少及び業務効率化を推進したことによる経費削減の為となります。その結果、当第2四半期累計期間における売上総利益は159百万円となり、通期業績予想に対して23.5%の進捗率となりました。

しかし、下期については案件数の増加が見込まれるため、製造部門の人材採用を増加させる予定です。また、コンビニ及び惣菜ロジックを中心とした製品開発への投資も増加させる予定です。

以上の結果、通期業績予想である売上原価520百万円、売上総利益679百万円に変更はありません。

### 3. 販売費及び一般管理費、営業損益について

当第2四半期累計期間における販管費及び一般管理費は171百万円で通期業績予想に対して45.1%の進捗率となりました。販売費及び一般管理費が抑えられた主な理由は、業績連動賞与部分の人件費減少の為となります。その結果、当第2四半期累計期間における営業損失が△11百万円となりました。

また、下期は当社への引き合い数の増加及び業績拡大スピード向上を目的とし営業部門の人材採用を強化します。なお、営業部門の採用計画は順調であり、全社の人員計画も予定通りに進んでおります。

以上の結果、通期業績予想である販管費及び一般管理費378百万円、営業利益300百万円に変更はありません。

### 4. 営業外損益、経常損益について

当第2四半期累計期間における営業外損益は△0百万円となり、当初計画通りとなりました。その結果、当第2四半期累計期間における経常損失が△11百万円となりました。

以上の結果、通期業績予想である経常利益300百万円に変更はありません。

### 5. 特別損益、四半期純損失について

当第2四半期累計期間における特別損益は0百万円となり、当初計画通りとなりました。その結果、当第2四半期累計期間における四半期純損失が△9百万円となりました。

以上の結果、通期業績予想である四半期純利益199百万円に変更はありません。